

## 肺高血圧症患者における早期診断および病勢評価に有用な臨床的指標の探索

### 1. 研究の対象

2013年1月1日～2027年12月31日の間に、秋田大学医学部附属病院を受診(入院を含みます)され、肺高血圧症と診断された(または疑われた)18歳以上100歳未満の患者さんが対象です。

### 2. 研究目的・方法

肺高血圧症は進行性の病気であり、早期に見つけて病状(病勢)を正確に把握することが、適切な治療につながります。本研究では、通常の診療の中で行われた検査結果を用いて、病状の把握に役立つ指標を探索します。具体的には、心臓超音波検査(心エコー)で得られる所見と、心臓カテーテル検査で得られる血流や圧の指標との関連を調べます。また、血液検査のBNPなどの値との関係や、治療の前後・病状が悪化した時/改善した時に各指標がどのように変化するかも、診療録(カルテ)の情報を用いて後ろ向きに評価します。本研究は、新たに採血や検査を追加で行うものではなく、通常診療で記録された既存の情報のみを用いる後ろ向き観察研究です。そのため、文書による同意取得は行わず、情報公開(オプトアウト)により、研究への利用を希望されない方はお申し出いただける機会を設けます。

研究実施期間：研究機関の長の許可日～2027年12月31日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2026年3月2日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、診療録(カルテ)等から、以下の情報を利用します(いずれも通常診療で得られたものです)。

患者さんの背景：年齢、性別、診断名、併存疾患 等

治療内容：使用薬剤、投与量、治療経過 等

心臓カテーテル検査結果：肺動脈圧、肺血管抵抗、心拍出量 等

心エコー検査所見、心電図所見 等

血液検査データ：BNP値 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

住所:秋田県秋田市本道 1-1-1

電話:018-834-1111(平日 8:30~17:00)

担当者所属・氏名:秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 講師 佐藤輝紀

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称:

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀧 友則